

新春を迎えて

川越市長 川合善明



明けまして
おめでとぅございませう

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日ごろから市政に対して、深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年におきましては、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、医療従事者の皆様のご尽力とともに、多くの市民・事業者の皆様のご協力により、感染拡大防止に努めることができました。改めて深く感謝申し上げます。皆様のご協力のもとで開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、本市霞ヶ関カンツリ

「倶楽部」にてゴルフ競技が行われるとともに、さまざまな競技で本市ゆかりの選手が活躍されました。選手たちの躍動は私たちの心をひとつにし、ともに感動を共有できる貴重な機会となったと考えております。

市政におきましては、市民の皆様が安全・安心に暮らし、ともに笑顔になれる一年となりますよう、第四次川越市総合計画の各施策について、SDGs（持続可能な開発目標）の観点を持ちつつ、次の「四つの川越づくり」の視点で推進してまいります。

子育てが楽しい川越づくり

次代を担う子どもたちの可能性を引き出す学びの実現に向けて、少人数学級編制に向けた教室の整備やICT環境の整備について推進してまいります。

また、コロナ禍で孤立感を深める子育て家庭の支援として、産前・産後サポート事業や家庭訪問型子育て支援事業についてオンライン手法も活用して取り組むほか、「子ども家庭総合支

援拠点」の整備により、子育てや児童虐待に対する相談体制を強化します。

さらに、家庭や学校以外で子どもたちが安心して過ごせる「子どもの居場所づくり事業」の取り組みなど、子育て環境の整備・充実に努めてまいります。

活力と魅力ある川越づくり

城下町川越の象徴である川越城本丸御殿について、往時の趣を感じられるように周辺整備を行います。また、本市東部の地域核となる南古谷駅について、北口開設に向けた周辺整備を計画的に進めてまいります。農業ふれあいセンターについては、自然的景観や農業とのふれあいをコンセプトとしたグリーンツーリズムの拠点として、年内のリニューアルオープンを目指します。

また、川越工業団地等の交通需要に対応するための広域幹線や、地域交通の要となる幹線道路の整備に継続して取り組み、交通利便性のさらなる向上に努めてまいります。



快適で安心できる川越づくり

新型コロナウイルス感染症の再拡大防止に向けたワクチン追加接種を着実に進めるとともに、コロナ禍で困窮する方々に対して、国との連携により迅速に対応してまいります。

また、久保川をはじめとする河川改修や高階地区への雨水貯留施設の整備などの基盤整備のほか、最新の水害状況を踏まえた水害ハザードマップの全戸配布などを通じ、災害に強い強靱

なまちづくりを進めます。併せて、デマンド型交通の円滑な運行や児童生徒の通学路における安全対策など、安全・安心なまちづくりを推進してまいります。

持続可能な都市、川越づくり

老朽化が進む公共施設等について、施設の安全を確保して本来の性能を維持するため、川越市個別施設計画に基づく保全・長寿命化等の取り組みを推進します。

また、人口減少・少子高齢化が進行する中においても持続可

能な行財政運営を行っていくため、市民生活への影響を十分に踏まえつつ、川越市行財政改革推進計画による事務事業の見直し等を進めてまいります。

さらに、令和3年5月に表明した「小江戸かわごえ 脱炭素宣言」の取り組みも進めてまいります。

本年はいよいよ市制施行百周年を迎える節目の年となります。この記念すべき年を皆様と祝い、先人から受け継いだ貴重な文化や歴史を再認識するとともに、川越の新たな未来へと踏み出す一年となるよう、さまざまな記念事業を進めてまいります。この先百年も、誰もが住み続けたいまちでありますよう、本年も全力で取り組んでまいりますので、今後とも、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和4年1月1日(元旦)

時をつなぐ 未来をつむぐまち 川越

